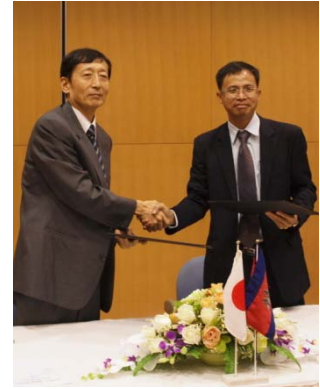


平成23年度草の根・人間の安全保障無償資金協力署名式典

2月20日（月）、平成23年度草の根・人間の安全保障無償資金協力署名式典が当館多目的ホールにて執り行われ、川村裕公使とローカルNGOライフ・ウィズ・ディグニティーのサム・イン代表が、「コンポンスプー州トゥポーン郡アンヘアセ小学校及びピラム小学校建設計画」（供与限度額：97,435米ドル）案件の贈与契約書に署名を行いました。



アンヘアセ小学校とピラム小学校は、首都プノンペンから西へおよそ100km離れたコンポンスプー州トゥポーン郡にあります。アンヘアセ小学校では椰子の葉の屋根でできた壁の無い校舎で、ピラム小学校では屋根や壁が隙間ばかりの老朽化の進んだ木造校舎で、子供たちが集中して学習に取り組むには程遠い状況にありました。本事業を通して、アンヘアセ小学校にはコンクリート校舎1棟4室、ピラム小学校にはコンクリート校舎1棟5室を建設、各教室に児童用机椅子などの学習用機材を設置します。また、各小学校にトイレ1棟4室も建設、およそ400人の児童が安心して学校で学べる環境づくりを目指します。

式典では、川村公使がスピーチを行い、本事業をきっかけに両小学校の児童がより一生懸命勉強に励み、自分自身の成長はもちろんカンボジアの発展に寄与することを期待すると述べました。続いて、サム・イン代表が、日本国民及び政府への感謝の意を表明し、郡教育事務所及び地区行政局の協力のもと、校舎建設を長い間待ち望んできた両小学校の児童と保護者のために本事業実施に最善を尽くすことを約束しました。

